

あすなろ

菩提寺北小学校校報 2011.12月末号

通算213号 児童数330名

『あすなろ』→明日は楡(ひのき)にならうの意

学校教育目標

【豊かな心と生涯学び続ける力を持ち、
たくましく生きる人間の育成】

「ありがとうございました。」

後、十日ほどで今年(2011年)が終わろうとしています。

『フローティングスクール：5年』・『運動会』
・『市陸上記録会：6年』・『校外学習：全学年』
・『市合同文化祭：みのり学級』・『市音楽会：5年』
・『あすなろ音楽集』・『修学旅行：6年』・『校内持久走大会』
・『にこにこ週間 12/5~12/12(人権週間)』そして『秋の美術展』
など、たくさんの行事がありました。こうして今振り返り、
なんとか終わることができましたのも保護者の皆様や
学校応援団の皆様など、多くの地域の皆様の支えが
あったからこそと感謝の気持ちでいっぱいです。

さて、いよいよ冬休み。子どもたちにとっては
楽しみなお休みです。

菩提寺北小学校生徒指導からのたより

『冬休みの生活について』

を、よくお読みいただき、約束を守って安全に
安心して過ごしてほしいと思います。そして、この
休みでしかできない体験(大掃除・あいさつ・
寒さに負けない体力づくりなど)をして年末年始
の味わいと共に、よい時間となりますようお願い
します。

〈連絡先〉→ 菩提寺北小学校

緊急の場合、

学校【電話74-3881】まで
連絡ください。

FAX→74-3883

2010.12/29~2011.1/3の期間、

および

土曜日・日曜日は、学校は閉まります。

1月29日(日) 親子ふれあい「あすなろウィンターカーニバル」

※ 詳しくは、3学期はじめに「ご案内のチラシ」でお知らせします。
(申し込みなどもその時です。)

<問い合わせ先>

菩提寺北小学校 74-3881

地域コーディネーター 牧内・柏原 まで



子どもの頃に抱きしめられた記憶は、人の心の奥の方の、

大切な場所にずっと残っていく。

そうして、その記憶は、易しさや思いやりの大切さを教えてくれ
たり、ひとりぼっちじゃないんだって思わせてくれたり、そこから
先は行っちゃいけないよって止めてくれたり、死んじやいたいくら
いに切ないときに支えてくれたりする。

子どもをもっと抱きしめてあげてください。ちっちゃな心はいつ
も手をのばしています。 (公共広告機構 読売新聞掲載より) [サイト](#)

【1月行事予定】

1/10(火) 第3学期始業式

1/11(水) 給食開始・人権の日・食育の日
身体測定 5.6年・委員会活動⑥

1/12(木) 身体測定 3.4年

1/13(金) 安全の日・身体測定 1.2年

1/17(火) 避難訓練

1/23(月) 学校給食週間(～27日)

校内書き初め展(～27日)・PTA本部役員会議 19:30

1/24(火) 6年保護者中学校説明会(甲西北中学校で)

1/25(水) クラブ活動⑥・学習参観日⑤

マツゾウくん

1/27(金) 6年中学校見学会

1/29(日) あすなろウィンターカーニバル(学校応援団活動主催)



〈あすなろ応援団活動コーナー〉

☆ 春花壇の花苗のポット移植とまち協の方々プラン
ターへの定植をしてくださいました。これから向かう
卒業式や入学式に向けての一人一鉢栽培やプランター
への苗の準備とでもありがとうございました準備いた
だいたことを大切に子どもたちの心とともに大切に
育てたいと思います。

☆ 二学期も多くの学習に支援をいただきました。家庭
科のミシンを使つての学習、お芋の調理、校区内フィ
ールドワーク、朝読書など多くの方々関わって
いただき、安全確保とともに子ども一人ひとりがしっかり
学習することができました。

☆ 11/5には、古くなった運動場の遊具を撤去した後に、
野外ステージやトーテムポール、バッジ・ワッペンつ
くりを応援団主催で計画し、実施いただきました。全
ての完成までには、少しかかるようですが完成の際に
は、ぜひご覧ください。



【お知らせとお願い】

1 [各種入選等お知らせ]

・お知らせします・・・作品づくりから

全国教育美術展

村山楓介さん(4年生)

門谷紗菜野さん(6年生)

「お話を絵にするコンクール」

宮本和周さん(1年生)

宮本崇弘さん(6年生)



滋賀県青少年書展

<金賞>

友保あかねさん(1年生)

富治林智也さん(3年生)

中谷 昂斗さん(3年生)

田中 風聖さん(4年生)

船越 基矢さん(4年生)

小川 稜介さん(6年生)



2 にこにこ週間(人権週間)より

12/5～12/12は菩提寺北小学校のにこにこ週間(人権週間)でした。

世の中から争い事がなくなり、皆が幸せに暮らすことは、一人ひとりがその日その時が無事に過ごせることから始まる。明日を安心して楽しみにして迎えられることから始まる。もしも、不安や辛さ寂しさを感じたりするひとりぼっちの辛さを与える「仲間はずれ」や「いじめ」などは決して許されることではないことを届けるとともに、日頃の自分を振り返り、自分にできることを考えて行動していくことを子どもたちと考えました。

個人の思いにちがいはあって当たり前ですが、いじめはいじめられている側がその辛さしんどさを感じたら、その行為や言動はいじめなのです。もしも「いじめられる方が何も言わへんのが悪いのや」「やめてって言ったらいい」「自分は、いじめられるようなことはせえへん」などの考え(理屈)は通じないのです。それどころか、この行為がエスカレートすると犯罪になってしまいうこともあります。今一度、日頃のお子さんの様子を振り返っていただき、食事の時や家庭団らんの時などに話題にさせていただき、子どもたちの人間関係や先生との繋がりや学級学年がより楽しいものとなり学校生活や日々の生活が安心して楽しく過ごせるものとなるようにお言葉添えいいただきたいと思ひます。



【にこにこ週間・・・各学級の誓いの標語】

この標語は、各学級で話し合い、にこにこ集会12/92校時に各学級毎に発表しました。



みのり学級；人の話を顔をみて心で聞く

1年1組；あいてにやさしく つながりあい たすけあって、かがやく1くみ

1年2組；ちくちくことばをなくそう。そしてやさしくてえがおでげんきいっぱいになろう

2年1組；みんなをだいじにすることばを心をこめていっぱい言おう

2年2組；みんなの名前を大切に、みんなの心を大切に

3年1組；みんなで声をかけ合う → 友だちのことを思いやり協力して行動するクラス

3年2組；なかまをいっぱいふやそう

4年1組；協力・ゆずり合い・思いやり 笑顔いっぱい4-1

4年2組；人の話を心で聞いて自分の思いを心から伝えよう

5年1組；相手のことを考えて言葉をかけあい支え合う

5年2組；助け合いと友情で絆を深め、やさしいクラスになろう

6年1組；絆で団結つくりだす

6年2組；言葉づかいに気をつけて、絆を深め助け合い声をかけ合って やるときはやるクラスにしよう

※この標語がその時だけのものにならないように、担任は子どもと毎日振り返り、学級一人ひとりがとてもかけがえがなく大切であること、そしてひとりでしんどさをかかえていたり辛い思いをしたりすることがないように、安心して過ごせるように努めます。学校全体としてももちろんいつも子どもにとってその都度最善を考え臨んでおりますが、心も人それぞれの思いも全てを網羅することは難しいです。また、分からない事、面に見えにくい事もあります。どうか保護者の皆様もお気づきのことは、遠慮無く声かけてください。また、失礼なことを記させていただくかとは思ひますが、いつもお子さんに寄り添い『あなたがとても大切だ』と『ありがとう』と、心を届けていただきたいことをお願いしたく思ひます。冬季休業中(冬休み)もよい時間となりますように。皆様お元気でよいお年をお迎えください。